

A decorative graphic on a dark teal background. On the left, several horizontal arrows of varying shades of green and blue point to the right. On the right, there are several overlapping circles, some outlined in white and one solid green. The text "新たな経営戦略のスタート" is written in a bold, orange-yellow font in the center-right area.

新たな経営戦略のスタート

農林中央金庫

主な系統組織の仕組み



※JAは農業協同組合の略称です。 ※JFは漁業協同組合の略称です。

ごあいさつ



この度、農林中央金庫理事長に就任いたしました河野良雄でございます。

平素より当金庫の業務運営、JAバンクおよびJFマリンバンクの業務運営につきまして格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、ご高承のとおり、現在は世界的な金融・経済の混乱の只中にあり、今後ともしばらくの間は金融機関の経営環境は大変厳しいものと考えております。そのような中、当金庫はJAバンクやJFマリンバンクの会員の皆様に1兆9千億円の増資をお願いし、今後の経営の安定化に道筋をつけることができたところです。これは協同組織金融機関としての私どもの最大の強みであると同時に、会員の皆様に改めて感謝しなければならないことと考えております。

会員の皆様への安定的な還元、協同組織中央機関としての使命遂行による農林水産業の更なる発展に向けて、新たな経営戦略を策定し、役職員一丸となって取り組むことといたしました。

つきましては、皆様にご理解を賜りたくこの小冊子を作成いたしましたので、どうぞご高覧の上、ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、今後とも当金庫、JAバンクおよびJFマリンバンクをご愛顧くださいますようお願いを申しあげ、ご挨拶とさせていただきます。

平成 21 年 4 月

農林中央金庫 代表理事理事長

河野良雄

新たな経営戦略のスタート

資本増強により財務基盤を強化し、中央機関としての
さらなる使命の遂行にまい進する農林中央金庫

JA・信連・農林中金トータル

総資産	114兆円
自己資本 (内部留保等)	8兆円 6兆円)
経常利益	6,600億円

(注)平成20年3月末連結試算値

メガバンクと同水準の
高格付け

Moody's	Aa2
S&P	A+

(注)平成21年3月末現在

国際基準行としての
銀行経営の健全性を
示す水準である8%を
大きく上回る

**10%超の
自己資本比率**

会員の皆さまから
ご協力いただいた

**1.9兆円の
資本増強**

財務基盤を強化し、会員の皆さまへの
安定的な収益還元を遂行していきます。

会員の皆さまおよび農林水産業への
貢献をより強化し、系統信用事業の
発展に寄与するという使命を全うします。

未曾有の
金融危機・
市場混乱

「経営安定化計画」(平成21~24年度)

財務改善・安定還元

経営刷新・自助努力

中央組織としての機能強化



グローバルな目線で、かつ慎重な投融資スタイルにより、 国際的に存在感のある金融機関へ



経営安定化計画(平成21~24年度)

農林中央金庫は、
会員からの大規模増資が
必要となった事態を
真摯に受け止め、
財務・リスク管理手法の見直しや
協同組織中央機関としての
いっそうの機能発揮を柱とする
今後の業務運営方針を定め、
役職員の総力をあげて
取り組みます。

計 画 施 策

財 務 運 営

財務運営の見直し

安定的な収益の還元

500~1,000億円/年の経常利益

体制整備・機能強化

会員意思をより反映する
業務運営体制

中央機関機能強化へ向けた
取り組みの実施

会員および農林水産業へ貢献
系統信用事業の発展に寄与

実 現 目 標

財務改善・
安定還元
の実現

中央機関
機能強化
の実現

自助努力
の達成



「経営安定化計画」の着実な実行を通じ、 農林水産業の発展に向けた取り組みを強化



経営安定化計画（平成21～24年度）

経営を刷新し、
協同組織中央機関としての
いっそうの機能強化に取り組みます。

より安全度の高い商品への投資と
リスク管理手法の再構築により、
市場の動揺に左右されない
安定的な財務運営を目指します。

高水準の自己資本比率を維持しつつ
安定的な利益還元を行うことを
今後の財務運営の基本指針とします。

経営状況の開示を進め、
会員の皆さまのご意見を業務にいっそう
反映させるように努めます。

役職員一丸となって
これまで以上に
会員の皆さまと
農林水産業への貢献と
信用事業の発展に
取り組みます。

農林水産業の発展に向けた 取り組みをいっそう強化します。

1

「農業メインバンク」「生活メインバンク」
としての機能強化を進めます。
「浜の暮らしを守る信頼の金融」としての
機能強化に取り組みます。

2

JAバンク・JFマリンバンク事業運営強化の
ため、農林中金がJA・信農連、JF・信漁連と
一体となって金融サービスを提供していきます。

3

農林漁業金融の強化のため、低利・サポート
資金の提供など金融サービスを拡充するほか、
農林漁業者の育成・事業再生のための投資
を拡充します。

4

JAバンクアグリエコサポート事業を通じた
農業・環境への貢献事業を継続・強化していきます。